

永遠の理想を 追求する青春の陵



永遠の理想を追求する青春の陵

伝統とあくなき進取の気質

互いに切磋琢磨しあって、

何事にも一生懸命頑張れる仲間がここにいます。

それが「青陵宣言」

地域の期待に応える学舎がここに 있습니다。



大きな夢を持つ人を応援します

入学時に抱いている将来の夢。大きな夢が単なる夢ではなく「将来の目標」になるよう、丁寧な面接指導・教科指導を行います。高い目標を掲げて一緒にがんばる友人、あなたを支えてくれる先生に、必ず巡り会えるのが「青陵」です。

社会の期待に応える人を育てます

ビジニングセミナーや総合学習などを通じて、柔軟な思考力・判断力、問題解決能力を養うとともに、生徒会活動・部活動などの課外活動も積極的に支援するなど、全人教育をすすめます。

本物に出会う空間を提供します

Future Watching や高大連携事業を企画し、研究や業務の最前線を体感することでより確かな将来の自分探しを支えます。第一線で活躍中の先生方を招いての講演会も一層充実させていきます。



総合学習 教育ゼミについて



石井詩音
(倉敷西中出身 吹奏楽部)

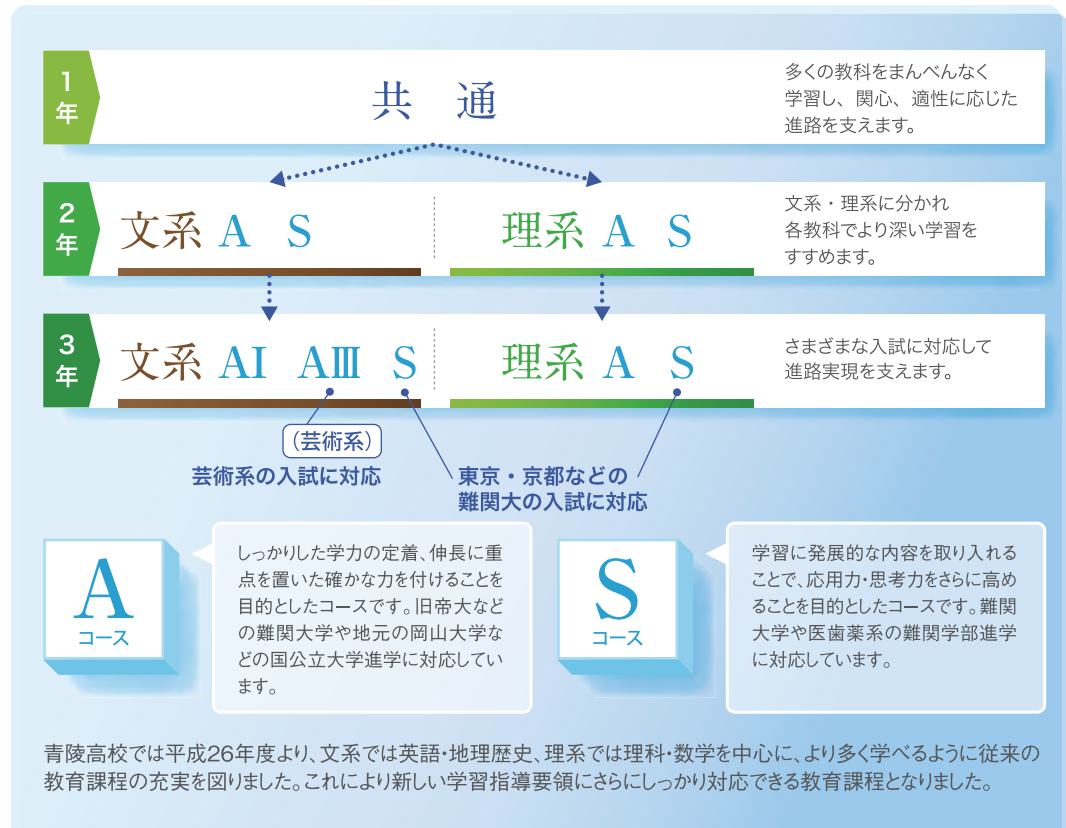
「教師になって教育現場で働きたい」という夢をもった私は、迷わず教育ゼミに飛び込んでいきました。校内にとどまることなく、校外でも様々な活動を行いました。私が最も印象深かったのは、数回訪問させていただいた倉敷東小学校での活動です。同校で行った紙飛行機大会では、子どもたちとコミュニケーションをとることの難しさと楽しさを実感することができました。さらに英語の授業もさせていただきました。小学校の英語の授業では、どうすれば子どもたちが楽しく英語を学習できるか、わかりやすくできるかと、何度も何度もグループのメンバーと話し合い、練習を積み重ねていきました。当日の授業ではとても緊張してしまいましたが、教師という職に大きなやりがいを感じることができました。このようなゼミ活動を通して、私たちは「教師になる」という夢の実現に向けて一歩を踏み出したのではないかと思います。



授業

本校の授業は国公立大学進学に必要な科目を、より深く学べるように工夫されています。それぞれの生徒が、得意・不得意を越えて「もれなく・しっかり」学習することで、自分の夢を叶える進路の実現につながっています。

文理コースの特徴



自分を探す
授業

年間行事

部活

進路・合格実績

自分自身を磨くために

密度の濃い45分授業

カリキュラムはあらゆる大学入試に対応したものになっています。授業は1単位時間45分で7校時授業です。落ち着きのある中、授業の雰囲気は真剣そのもの。安心して学習に集中できます。もしかしたら、皆さんの中には、ついて行けるだろうか?と不安な人もいるかもしれませんが、でも、予習・復習をしっかりすれば大丈夫。また、わからないところは放課後や土曜日などに先生に質問すれば、丁寧に指導してもらえます。毎時間授業後には、教卓の前で誰かが質問しています。

思考力、表現力を高める総合学習 “Only One in Seiryō”

青陵高校では、1・2年生で総合学習に力を入れています。特に調査研究方法や表現力などについて、普段の授業以上に深く学ぶことができます。2年生では、前半は修学旅行の事前学習などを行い、後半はクラスの枠を外して自分の関心のあるゼミに所属して、調査研究・発表を行います。その活動は新聞等にも大きく取り上げられ、地域の方々から高い評価を得ています。

学校で取り組む学習だけで志望校合格の実力養成

授業の他に土曜FW講座、個人添削指導(特に3年生)などが充実しており、難関大学に合格する力を付けることができます。実際、多くの先輩が塾に行かず学校の授業だけで、東京大学・京都大学をはじめとする難関大学や国公立大学医学科に現役で合格しています。

文系

渡邊 眞由 (連島南中出身 空手道部・光画部)



私はとても内容の濃い時間を過ごしています。青陵高校は授業はもちろん、土曜日のFW講座や、先生が独自で行ってくれる勉強会など、自分の目標を達成するための環境がとても充実しているのです。また「学習」に対する学校全体の雰囲気がとても良く、互いに高めあえる仲間たちと切磋琢磨しながら成長することができました。分からないことを解明しようとする探求心や、日々の努力、また高い目標に向かう向上心、これらを持つことの大切さを学ぶことができる青陵での生活は私の誇りです。将来の夢を叶えるため、今後この学舎で努力を続けたいと思います。

理系

谷本 昇太 (児島中出身 バドミントン部)



青陵高校の良いところは、生徒全員がスイッチの切り換えをとても上手に行えるところだと思います。青陵祭(文化祭・体育祭)や球技大会など学校行事では全力で楽しみ、いざ勉強や部活動となると、信じられないほどの真剣さと集中力を発揮します。また、先生方の高品質な授業に加えて、生徒同士でも教え合ったり議論し合ったりしながら向上していける環境が整っていることも青陵の特長の一つです。ここは自分を高め、新たな自分と出会うことのできる学校だと思います。皆さんも是非この環境に飛び込んで下さい。

進路

生徒一人ひとりのひたむきな努力と教師の熱意が結びついて大きな力になります。
「こうなりたい」という強い信念を持って前向きに歩む君を応援します。

一人ひとりの未来を応援します

個別指導・面接指導

放課後に質問に来て個別指導を受けるのは日常的な風景です。また、面接旬間を年間5回以上設定し、きめ細かな面接指導も行っています。クラス担任・教科担任との面接を通して信頼関係を築き、ともに進路実現に向け、努力をしています。



面接指導



特別講義

超難関大支援チーム

東大・京大を志望する生徒を学校を挙げてバックアップする支援チームが昨年発足しました。経験豊かな先生方の指導の下、高い目標に「団体戦」の精神で挑む志高い仲間たちを青陵は応援します。



岡山地方裁判所

Future Watching

総合的な学習の時間の一環として1、2年生を対象に夏休みにFuture Watchingを行っています。企業・研究所・大学等を訪問し、その活動の様子を見学したり、体験したりしながら、将来就きたい職業や学びたい学部学科について研究しています。



進路学習室

充実した学習環境

この部屋には個々に仕切られた学習机が30席あり、静かな環境で集中して学習できます。早朝や放課後には多くの生徒が利用しています。



各学年の進路通信

進路通信

各学年毎週進路通信を発行して、学習についてのアドバイスや、将来の進路を考えていく上で必要な最新情報を生徒に向けて発信しています。



FW講座(数学)

土曜FW講座

土曜日に生徒たちが自主的に参加できる講座をFW講座と呼んでいます。このFWとは「Forward(一歩前進めざし)・Free(自由意志)・Favorite(好きな講座に出る)・Weekend(週末)」の意味で、意欲的な青陵生の期待に応える講座がほぼ毎週実施されています。



仲間づくりゲーム

ビギニングセミナー

新入生一人ひとりが新しい学校生活に少しでも早く慣れて、スムーズに青陵生として充実した高校生活が送れるように各教科の予習・復習の仕方、ノートとり方の指導、自己紹介、仲間づくりゲームなど、学習面・生活面でサポートしています。



卒業生による講演

学習合宿・学習会

長期休業中を利用して行われ、朝から晩まで「勉強漬け」の日々を送ります。ハイレベルな講座から、基礎力充実の講座まで幅広く用意されています。多くの勉強仲間たちと共に過ごす充実の2日間です。また、学習会は青陵高校で行われ、普段と違う習熟度別授業や卒業生の話を聞く会などが企画されています。

卒業生からのメッセージ

伸びる環境
東大2名・
京大9名・
医学科6名何にだって
挑戦できる

岡 健太

倉敷東中学校出身／
東京大学理科二類

青陵高校では、勉強は勿論、生徒会活動や部活動、青陵祭、講演会など、生徒が実に多様なことに取り組むことができます。私の場合、生徒会でオーブンスクールなどの行事を運営したり、全国大会を目指して放送部でアナウンスに打ち込みました。その中で一緒に頑張る仲間を持ち、精神的に成長することができました。また、1年生のときから受講してきた東大金曜講座は自分の興味の幅を広げ、志望大学を決めていく上でとても役に立ちました。青陵高校はやりたことがあれば全力で協力してくれます。皆さんも興味のあることにどんどん挑戦していきましょう。

志高い友人とともに

佐守 真帆

玉島北中学校出身／
京都大学文学部

高校生活を終えた今、私は「青陵に来てよかった」と自信をもって言うことができます。それはもちろん力の付く授業やFW、添削で力をつけることができたからでもあります。何よりも、互いに切磋琢磨しあえる志の高い友人たちがいたからです。運くまで学校で自習したり、互いに教えあったり、励ましあったり。そんなことができる友人たちの存在に支えられていたからこそ私は頑張りが続けたのだと思います。青陵高校は、皆さんの将来への熱意を受け止めることができる学校です。ぜひ皆さんも青陵高校で貴重な3年間を過ごしてください。

難関大なら青陵
今春も47名合格

『志在千里』

片山 弥生

児島中学校出身／
大阪大学外国語学部

千里を駆け抜けるが如く最善を尽くしても辛い時や迷う時がある。でも青陵高校には支え導いて下さる先生方や切磋琢磨しあえる友人がいます。何の取り柄もない私でも自分の可能性を発見できました。新しい自分に出会い成長できる場、それが青陵高校だと思います。

「普通のこと」を
支援してくれる学校

林 亮太

総社西中学校出身／
神戸大学経済学部

私が志望校に合格できた理由は二つあると思います。まず一つ、やはり3年生になると全員が本気で勉強し始めます。その状況では自分の成績が伸びたとしても相対的に上位に行くのは難しくなります。そこで登場する1年生2年生の内に頑張るという考え、とても普通ですね。二つ目、先生方に叱咤してもらうこと、それはもう効きました。この効果の大きさは説明せずともいいでしょう。どうにもやる気が出ないときの最終手段ですね。ダメージも大きいので。最後に、私は特別なことをしてはいません。真面目に取り組むことが一番の秘訣でしょう。

「団体戦」の証
地元岡大
71名を含む236名
国公立大合格

二兎を追う

中村 飛翔

多津美中学校出身／
広島大学教育学部

青陵高校には、「文武不岐(文武両道)」という言葉があります。実際に僕は青陵で「文武両道」を体験出来ました。元々僕は伝統的に強いバスケ部に入りたくて青陵に入学しました。そして、勉強と部活を両立しながら、学校行事も存分に楽しめました。部活を引退してからは部活で鍛え上げた精神力で勉強だけに集中し、自習室で共に頑張る友達と励まし合い、第一志望の大学に合格出来ました。青陵高校では、同じ目標を持った仲間やそれを支援してくれる先生と出会えます。皆さんも是非、青陵高校で自分の目標に向かって頑張ってみてください。

受験を通じて
成長しました

床 紀枝

庄中学校出身／
岡山大学薬学部

青陵高校の魅力は、私たちが充実した高校生活を送り、それぞれの目標を達成するための環境が整っているということです。先生方は、私たちの夢や目標を大切にしながら親身になって全力で私たちをサポートしてください。また、勉強や部活動、学校行事などに全力で打ち込む仲間がいます。そんな仲間の姿に刺激を受け、互いに高め合って、私は忙しくも充実した高校生活を送ることができ、受験も乗り切ることができました。皆さんもぜひこのような素晴らしい環境の中で充実した高校生活を送ってください。

合格
実績

2014年入試合格大学

難関国立大学	人数
東京大	2
京都大	9
大阪大	14
名古屋大	4
九州大	9
北海道大	2
神戸大	7
難関大学	47

国公立大学	人数
筑波大	2
千葉大	1
東京学芸大	1
横浜国立大	3
京都工芸繊維大	1
奈良女子大	1
鳥取大	6
島根大	5
岡山大	71
広島大	11
徳島大	8
香川大	22
愛媛大	8
九州工大	6
大阪市立大	1
大阪府立大	4
神戸市外大	1
岡山県立大	13
その他の大学	71
国公立大学合計	236

国公立医歯薬	人数
医学部・医学科	6
歯学部	2
薬学部	4
岡山大学・学部別	人数
法学部	3
経済学部	6
文学部	9
教育学部	10
理学部	2
工学部	14
環境理工学部	3
農学部	6
医学部医学科	3
医学部保健学科	7
歯学部	1
薬学部	5
マッチング・プログラム	1
夜間	1
岡山大学合計	71

主な私立大学	人数
国際基督教大	1
芝浦工大	1
中央大	4
東京農大	2
東京理大	4
法政大	1
明治大	6
立教大	1
早稲田大	4
京都薬大	1
同志社大	32
立命館大	54
関西大	27
近畿大	17
関西学院大	24
岡山理大	17
川崎医療福祉大	24
清心女子大	46
産業医大	1

| 年間行事

生徒会長の阿部雅史です。
青陵の年間行事を紹介します！



生徒会執行部紹介



今回このページは生徒会執行部が作成を担当しました。中学生のみなさんに青陵の学校行事が少しでも分かっていただけたら嬉しいです。このほかにも執行部ではみなさんが参加する、オープンスクールなどの行事運営も行っています。夏のオープンスクールでみなさんに会えることを楽しみにしています。

青陵展覧会



青陵展覧会は年末年始に行われる青陵冬の行事です。第一部と第二部からなり、第一部はちょっとしたクリスマス会の雰囲気です。昨年は、毎年恒例の七夕ツリーに生徒がそれぞれの思いを込めたり、吹奏楽部・演劇部・コーラス部のパフォーマンスがあったりと会場は大いに沸きました。生徒会執行部もサンタになってプレゼントを配るなど、とても楽しい学校行事です。



スキー・スノーボード教室

球技大会



青陵高校の球技大会では、男女に分かれてチームを決め、自主的に練習を行います。応援やプレーの際も元気なかけ声が飛び交い、プレーにも熱が入ります。運動の得意な人も苦手な人も、仲間どうしで助け合い、楽しんで競技できる思い出深い行事です。

| 部活



Sports 運動部



Culture 文化部



部活動過去5年間記録紹介

生徒会部活動活動成績状況		
平成21年度全国大会	●陸上競技部 全国高校総合体育大会(インターハイ)100m・200m・4×100mリレー	文化関係
運動関係	●水泳部 全国高校総合体育大会(インターハイ)100m背泳ぎ・200m背泳ぎ	●棋道部 全国将棋選手権大会・全国将棋新人大会
●バスケットボール部(男子) 全国高校選手権大会	国民体育大会 100m背泳ぎ・400mメドレーリレー	●放送部 全国高校総合文化祭放送部門
●陸上競技部 全国高校総合体育大会(インターハイ)	文化関係	●コーラス部 全国高校総合文化祭コーラス部門
●水泳部 全国高校総合体育大会(インターハイ)	●棋道部 全国高校将棋選手権大会	●美術部 全国高校総合文化祭美術・工芸部門
●レスリング 全国高校総合体育大会(インターハイ)	●美術部 全国高校総合文化祭美術・工芸部門	平成25年度全国大会
●スキー 全国高校総合体育大会(インターハイ)	運動関係	●バスケットボール部(男子) 中国高校選手権大会ベスト8
文化関係	●バスケットボール部(男子) 全国高校総合体育大会(インターハイ)	●水泳部 中国高校選手権大会
●棋道部 全国高校将棋選手権大会・竜王戦	●ハンドボール部 国民体育大会(選抜)	●卓球部 中国高校選手権大会
●美術部 現代アートビエンナーレ展	●水泳部 全国高校総合体育大会(インターハイ)100m背泳ぎ・200m背泳ぎ	●陸上競技部 中国高校選手権大会
平成22年度全国大会	●水泳部 国民体育大会100m背泳ぎ・50m自由形・400mメドレーリレー	●放送部 中国高校選手権大会
運動関係	文化関係	●美術部 中国高校選手権大会
●バスケットボール部 国民体育大会(選抜)	●棋道部 全国高校将棋選手権大会・全国高校将棋新人大会	●剣道部 中国高校選手権大会
●ハンドボール部 国民体育大会(選抜)	●放送部 NHK全国放送コンテスト	●テニス部 中国高校新人大会
●陸上競技部 全国高校総合体育大会(インターハイ)	●美術部 全国高校総合文化祭美術・工芸部門	
100m・砲丸投げ・やり投げ	平成25年度全国大会	
文化関係	運動関係	
●棋道部 全国高校総合文化祭将棋部門・竜王戦	●バスケットボール部 国民体育大会(選抜)	
●放送部 全国高校総合文化祭放送部門・NHK杯コンクール	●卓球部 全国高校卓球選抜大会	
平成23年度全国大会	●水泳部 全国高校総合体育大会(インターハイ)100m背泳ぎ・200m背泳ぎ	
運動関係	国民体育大会200m背泳ぎ・400mメドレーリレー	
●バスケットボール部 国民体育大会(選抜)		

【青陵小辞典 '14~'15】

青陵高校には長い伝統の中で育まれてきたもの、あるいは新しい学校づくりの中で生み出されたものが一体となっています。
そんな青陵を切り取る象徴的な事柄をいくつか紹介していきましょう。

エスピーディー【SPD】「青陵ビカビカ大作戦」の略。青陵高校内外をビカビカにすることからこの名称になった。生徒会執行部が主催し、昨年2回行い大好評であった。400人以上の生徒が参加するボランティア活動である。

おおはらびじゅつかんかんしょう【大原美術館鑑賞】毎年10月に1年生の芸術の時間に実施。世界的にも有名な地元美術館での鑑賞は、生徒達の感性を磨いてくれる。

オープンスクール【open school】第1回は生徒会を中心に運営されており、校内スタンプラリーと部活動体験、授業体験などのメニューが用意されている。今年は第1回が8/23(土)、第2回が10/4(土)に行われる。

しょうじてん【笑辞典】「青陵高校に関する事柄を辞典という形にまとめあげる」という目的で文化祭にて販売される新聞部の定期刊行物。現在第18版が発行済みで、この夏第19版が発行予定。これを途絶えさせてはならないと、部員不足に悩む新聞部に新たに入部する生徒もいる。

しょくどう【食堂】日替わり丼、カレー、ラーメンなど多くの種類がある。日替わり丼ではチャーシュー丼とカルビ丼が人気。売れ筋の筆頭はラーメンで、担々麺も好評である。季節メニューのぶっかけうどん(温・冷)もじわじわと売り上げを伸ばしてきている。また、クリスマスには「青陵展覧会1部」の会場にもなる。

せいりょうドーム【青陵】青陵高校の屋上に設置されている天文ドームのこと。ドームと呼ばれているが野球をすることはできない。主に天文部が観測に使用。青陵祭の時には一般生徒にも開放される。

せいりょうりかじつげんきょうしつ【青陵理科実験教室】毎年中学生を対象に、青陵高校の理科室で繰り広げられる実験教室。中にはおみやげがもらえる実験もある。今年は6/21(土)、11/15(土)の2回開催される。1日で3講座体験できるらしい。

よしゅう【予習】①しておかないと非常に危ない。②だが、予習をしているときに限って、授業中あたらないこともする。③青陵では予習→授業→復習を「黄金のサイクル」と呼んでいる。



アクセス



岡山県立倉敷青陵高等学校
〒710-0043 倉敷市羽島1046番地の2
TEL(086)422-8001
FAX(086)422-8004
E-mail: seiry@pref.okayama.jp
<http://www.seiry.okayama-c.ed.jp/>



SCHOOL GUIDE 2015
岡山県立倉敷青陵高等学校
KURASHIKI SEIRYO SENIOR HIGH SCHOOL